

Monthly Letter



地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(平成27年度～平成31年度)
『地域創生の担い手を育み活気あふれるふくいを創造する5大学連携事業』
福井大学・福井県立大学・福井工業大学・仁愛大学・敦賀市立看護大学



平成28年度 前期 COC+開講科目の単位互換履修者数は182名！

平成28年4月福井駅東口のAOSSA 7階に新たにオープンした大学連携センター（Fスクエア）で、福井県内すべての4年制大学（福井大学、福井県立大学、福井工業大学、仁愛大学、敦賀市立看護大学）が連携して各大学の特色や強みを生かしたカリキュラムを実施しました！

◆H28年度前期 開講科目(実績)

No.	科目名	曜日	時限	開講大学
1	ワークライフバランス概論	火	1	福井工大
2	医療事務概論	火	2	福井工大
3	経営学概論	水	3	福井大学
4	英語特講 (英語コミュニケーションスキル)	水	3	県立大学
5	福井方言と標準語	水	4	県立大学
6	英語特講 (アクティブラーニング×英語＝国際人)	水	4	県立大学
7	実践恐竜学	水	5	県立大学
8	基礎統計学	金	4	福井工大
9	日本海地域の自然と環境	金	5	福井大学
10	グローバル人材総合学	土	集中	県立大学
11	これからの地方創生と経営学	土	集中	福井大学
12	地域研究概論	土	一部	仁愛大学
13	インターンシップ講座【留学生向け】	土	集中	県立大学
14	東南アジアの言語と文化	土	集中	県立大学
15	まちづくり論	土	一部	福井大学

Fスクエアで履修した学生の数

のべ履修者人数

540名

うち、他大学の講義を受講した学生数

平成28年度前期実績

182名

平成25年度実績

20名

English Cafe



福井方言と標準語



学生の声

◆なぜ？Fスクエアで講義を受講したのか

- ・統計学に興味があり、その授業の時間帯は空いていたから(基礎統計学)〈福井大学生〉
- ・他大学の学生と交流することが可能だから(医療事務概論)〈福井工業大学生〉
- ・福井について学びたかったのと、アオッサに行きたかったから(日本海地域の自然と環境)〈福井県立大学生〉
- ・地域のことを歴史や文化などの点から学ぶことができるから(地域研究概論)〈仁愛大学生〉

◆講義を受けてみてどう感じたか？

- ・海外で仕事を体験した方々の話を聞け、世界が広がるようになった(グローバル人材総合学)〈福井大学生〉
- ・他ではここまで詳しく恐竜について学ぶ事はできないと思うので、自分の知らない分野を知る大変良い機会となった(実践恐竜学)〈福井工業大学生〉
- ・他大学の人と交流でき、友達の輪が広がった(英語特講)〈福井県立大学生〉
- ・フィールドワークで実際に歩いて学ぶことができ、地域との関わりが持てた(地域研究概論)〈仁愛大学生〉

平成28年度 後期 COC+開講科目がTV講義も加わりスタートしました！

COC+開講科目とは、国の「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」に採択された県内4年制の5大学が地域を中心とした「知の修得」「課題の発見」を目指して選定した科目です。講義形態は、① Fスクエア(平成28年度前期スタート) ② TV講義(平成28年度後期トライアルとしてスタート) ③ 各キャンパス(従来通り) と幅広く選択肢を用意しています。

◆H28年度後期 開講科目(①、②対応)

No.	科目名	曜日	時限	開講大学	キーワード
1	国際社会と外交	水	3	福井大学	戦争と平和、国家と外交、グローバルゼーション、理論と実践、「国際」と「地域」
2	福井の文化と社会	水	4	県立大学	福井を知り、日本を知ろう
3	英語特講 (アクティブラーニング×英語=国際人)	水	4	県立大学	英語、アイデア、PBL、フィールドワーク、意見交換
4	福井地域学	水	5	県立大学	地域研究、歴史、経済、産業、企業、県民性
5	英語特講 (ビジネスコミュニケーションⅣ)	水	5	福井工大	ビジネス英語、コミュニケーション、ディスカッション、プレゼンテーション
6	経済学入門	金	2	福井工大	景気、金融、証券、外国為替、経済問題
7	スポーツ科学	金	3	福井工大	健康、体力、生活習慣病、発育発達、生涯スポーツ
8	基礎健康科学	金	4	福井工大	健康、発育発達、生活習慣病、体力、運動実施時の注意点
9	福井で働くということ	土	3・4	県立大学	福井の産業、企業、経営、職業
10	福井の企業を学ぶ [留学生向け]	土	3・4	県立大学	留学生、福井県企業、職場理解、企業・施設見学、職務遂行能力
11	地方創生福井モデルの事例研究 —鯖江学—	土	1・2	福井大学	地方創生、ものづくり、オープンデータ、市民主役、移住
12	地域課題にデザイン思考で取り組む	日祝	集中	県立大学	地域の問題解決、デザイン思考、質問会議
13	白川文字学	2・3月	集中	福井大学	漢字、文字、白川静、甲骨文、金文、篆書、隷書、真書、楷書、行書、草書
14	東日本大震災をどう受け止めるか	2・3月	集中	福井大学	東日本大震災、科学技術、地域と生活、医療と教育、原子力発電事故、環境、医療・心のケア、避難者とコミュニティ、東日本大震災から学ぶもの
15	災害ボランティア論	木	一部	福井大学	災害、ケア、医療活動、ボランティア、社会システム
TV	社会学B (現代農村の社会学)	月	1	福井大学	社会学入門、現代農村、家と村、都市農村関係

まちづくりWG

和田de路地祭で県内5大学の学生が躍動！



高浜町和田地区の路地や空き民宿を活用して5大学の学生達やOB,OG達も参加する、「まちづくり」。地元住民との対話を重ね、人と地域と「つながる」取組です。



長い時間を積み重ねてできる「つながり」。路地を曲がると出会う学生の笑顔が印象的！

編集後記

記念すべき第1号ニュースレターの編集後記を担当しました。私は、今年の3月まで大学の講義を受ける立場の学生でした。2016年4月にCOC+事務局のスタッフに加わり、現在は大学の講義を運営する立場で、その大変さを日々実感しています。もし大学生時代に戻ったら、もっと真剣に講義を受けるに違いないと思う反面、もっと遊んでおきたかった(?)と思います。第2号もお楽しみに！(中垣)

応援サポーター始動！

Fスクエアに集う学生10名が、ふくい地域創生士応援サポーターとして学生が受講してみたい講義を企画検討してみたり、5大学の学生でディスカッションをし色々な事にチャレンジを始めました！

応援サポーター
ふくい地域創生士
誕生！

